

令和3年度学校教育自己診断の結果と分析

大阪府立吹田東高等学校
校長 東 知 佐 子

- アンケート全般においては、肯定的な回答が昨年は一昨年より生徒・保護者とも7割以上の項目で肯定的な回答が増加していましたが、今年度は生徒では昨年より8割以上の項目で増加し、半数の項目が80%以上肯定的回答になっています。一方、保護者は昨年より肯定的な回答が少し減少しました。
- 昨年同様、「吹田東高校に進学して（させて）よかった」の肯定的回答は生徒・保護者とも85%を越えています。今後も同等の肯定的回答が得られるように学習活動はじめ、部活動や行事など充実したものになるよう努めていきます。
- 「授業」について、生徒の満足度が大幅に上がっています（満足度肯定的回答 R1 60.7% R2 68.6% R3 82.3%）。今後も授業アンケートの結果も参考にし、より良い授業づくりに努めていきます。
- コロナ禍において、今年度も地域との交流を行う機会が大幅に減ったため、その項目の肯定的回答はかなり低くなっています。また、国際交流については、リモートでの交流等を行うことができ、肯定的回答は昨年より増加しました。
- 「施設・設備」についての満足度は保護者ではかなり高いですが、生徒は昨年まで7割弱でした。今年度、教室のプロジェクターの整備等改善を行い、肯定的回答は8割近くまで増加しました。その他の「施設・設備」においても改善を進めていきたいと思えます。
- 進路指導、情報提供についての肯定的回答は昨年より増加し89%を超えています。今後も個々に応じたきめ細やかな指導ができるよう、情報収集や研修を行っていきます。
- 学校の講習や青葉丘セミナー参加者の満足度は90%を超えています。今後も充実した講習を行ってきたいと思えます。
- Webページの閲覧率は例年低いですが、昨年度見やすく変更しました。生徒への連絡や情報等はグーグルクラスルームで行うことが多くなりました。

記述アンケートで頂戴したご意見につきまして

大阪府立吹田東高等学校
校長 東 知佐子

<生徒の皆さんから>

・校則の見直しをしてほしい、生徒と先生が話し合う場があるとよい、学校行事を行うにあたり生徒の意見をもっと取り入れてほしい、等の意見がありました。生徒会執行部が12月末に取った、学校生活・設備・行事・その他に関するアンケートでも様々な意見が出てきています。これらに対して、生徒同士や教員と意見を出し合う場を作っていきたいと考えています。

生徒会執行部から一緒に取り組んでくれる生徒の募集がありましたが、2名の生徒が立候補してくれました。希望する生徒を中心に話し合いの場を設けていきたいと考えています。

・昨年に引き続き、プールの塗装を塗りなおしてほしいとの指摘がありました。予算確保を行い、令和3年4月にプール内の塗装補修を実施しましたが、塗装補修では根本解決に至りませんでした。府に予算要求をし、令和5年度にプールの工事を行うことと決定いたしました。

・教室の廊下側にカーテンをつけてほしいという意見がありました。ガラス張りの教室は、明るく開放的な教室とすることと、死角を作らず生徒の安全を確保することを目的としていますが、黒板が見づらくなることのないよう、検討してまいります。

<保護者の皆さまから>

・教育方針へのご意見は賛否両論がございました。なるべく多くの保護者の皆さま・生徒の皆さんにご理解いただき、充実した高校生活を送っていただけるよう、説明の充実を心がけるとともに、取り入れられる施策に関しては取り入れてまいります。その中で、今年は特に保護者の皆さまからお礼や良かった点も多数書いていただき、感謝しております。メール配信での連絡が大変助かっているのご意見も複数いただき、今後も続けてまいりたいと思います。

・体育の授業で生理でもプールに入るように言われるというご意見がありましたが、そのような指導は決して行っていないことを体育科に確認いたしました。生徒に誤解のないよう、伝え方に気をつけてまいりましたが、気になるところがありましたら、直接学校までお伝えいただけますと幸いです。